

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社 ピコ・エイダ

代表取締役 堀 宣

西暦2025年9月

当社の重点目標

エネルギー使用量の可視化を通じた経費削減施策の提案

当社は水道・ガス・電気の使用料の計測装置を提供し、企業が余分に使用しているエネルギーの可視化を行っております。そして、計測したデータを基に、不要なエネルギー利用の削減を提案することで、水道光熱費等の諸経費負担抑制を実現し、事業の持続可能性につながる支援を行います。



水資源の効率的な使用提案による事業者の環境保全支援

多種多様なエネルギーが消費される中、水資源の消費はイメージしにくい一方、世界的に枯渇していることから、当社は主に節水につながるシステムを提供しています。資源の効率的な活用を提案することで、水だけでなく、エネルギー全般の消費を抑制し、ひいては、二酸化炭素排出量の削減に寄与し、環境保全に貢献致します。



資源の適切な使用につながる意識啓発

「資源は有限である」という考えを基に、当社サービスの活用を通じて利用者に、資源の効率的な利活用を啓発します。資源の利用を客観するのではなく、「必要量を適切に使用する」意識付けを普及させ、持続可能な社会の実現に貢献致します。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)